

ベルーシ／ブルースの消えた夜（1989）

WIRED: THE LAUGHS AND TIMES OF JOHN BELUSHI

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 110分
初公開日 1992/02/29
公開情報 PARCO＝東北新社

【解説】
TV「サタデー・ナイト・ライブ」や、映画「アニマル・ハウス」、「ブルース・ブラザース」などで観客の度肝を抜いた不世出の天才コメディアン、ジョン・ベルーシ。そのあまりに早すぎた死を検証したボブ・ウッドワード（『大統領の陰謀』の共同著者）のノンフィクション『ジョン・ベルーシ殺人事件』を基に、彼の半生とその死について、死んだ後の彼自身が天使と一緒に見ていくというユーモラスな形で描いていく。ベルーシに扮するM・チクリスは確かに本人に似ているのだが、それ以上に、ベルーシに近づこうとする演技が健闘しており、違和感はない。ドラッグにはまった挙げ句、ついには愛人に注射されショック死する自分の姿をやるせない気持ちで見つめるところは、あまりにも悲しい。映画・音楽を始め様々なところでの彼の存在の大きさを改めて感じさせてくれるーそんな作品だ。

【クレジット】

監督	ラリー・ピアース	Larry Pearce
製作	エドワード・S・フェルドマン	Edward S. Feldman
	チャールズ・R・ミーカー	Charles R. Meeker
製作総指揮	P・マイケル・スミス	
	ポール・キャラハン	
原作	ボブ・ウッドワード	Bob Woodward
脚本	アール・マック・ローチ	Earl Mac Rauch
撮影	トニー・イミ	Tony Imi
音楽	ベイジル・ポールドウリス	Basil Poledouris
	ニール・ボートノウ	
出演	マイケル・チクリス	Michael Chiklis
	レイ・シャーキー	Ray Sharkey
	J・T・ウォルシュ	J.T. Walsh
	パティ・ダーバンヴィル	Patti D'Arbanville
	ルシンダ・ジェニー	Lucinda Jenney
	アレックス・ロッコ	Alex Rocco
	ゲイリー・グルームズ	